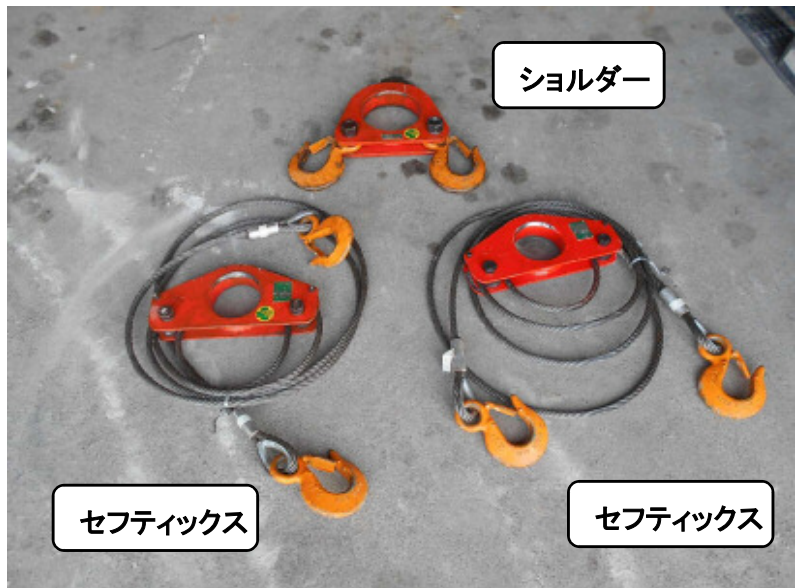


Gr・L型擁壁 H3500・4000 反転・積込み要領(写真解説)

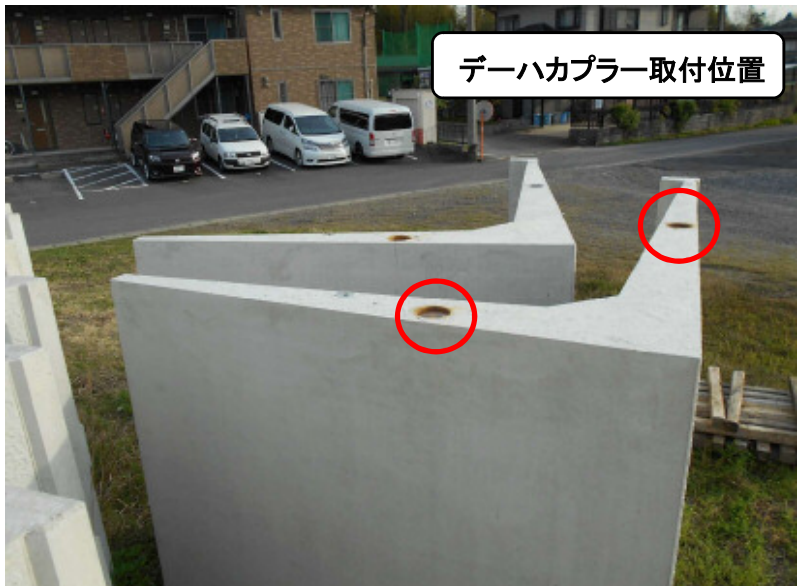


使用吊り具

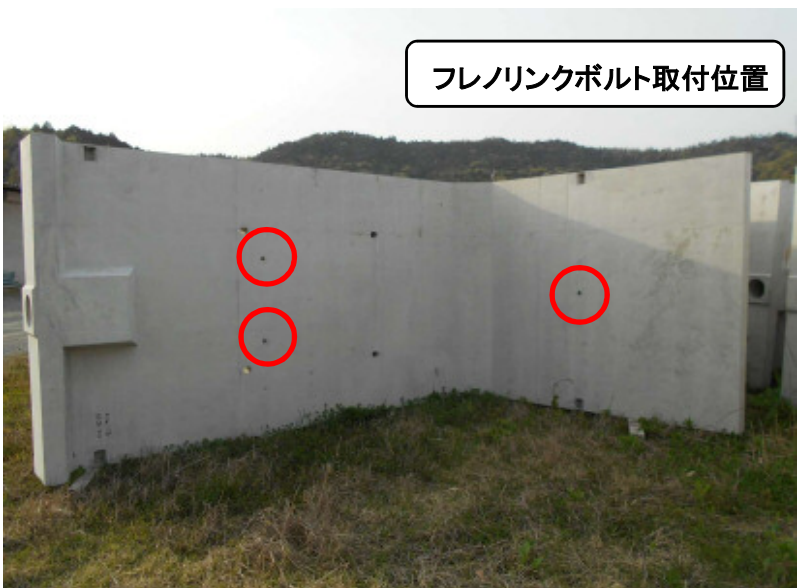
- セフティックス 1式
- ショルダー 1個
- セフティックス 2個



- デーハカプラー 2個

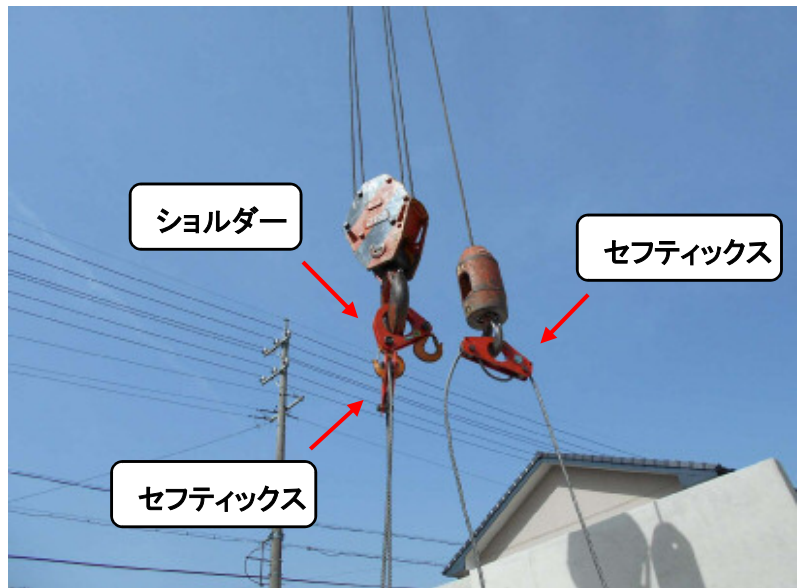


- フレノリンクボルトM24 3個



反転作業

- ①
親フックにショルダーをセット、
ショルダーのフックにセフティックス
を1つセットします。
子フックにもセフティックスを1つ
セットします。



- ②
親フック側のワイヤーロープを
製品側面に取り付けたデーハカプラー
2ヶ所にセットします。
子フック側のワイヤーロープを底盤と
縦壁の下側のフレノリンクボルト
2ヶ所にセットします。



- ③
親フック側を吊り上げ、地上から
浮かせます。



④
子フック側を吊り上げ、縦壁が
下になるように傾けていきます。



⑤
縦壁が完全に下を向いたら、
親フックと子フックを同時に
下していきます。



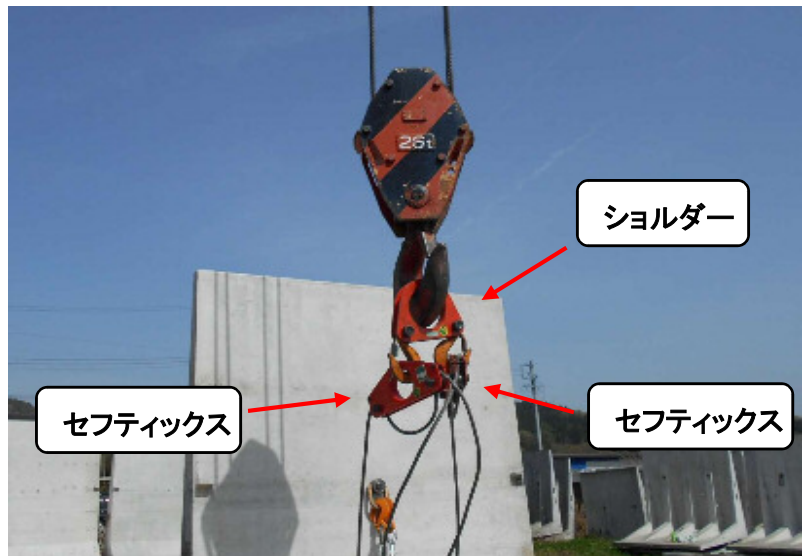
⑥
反転終了。



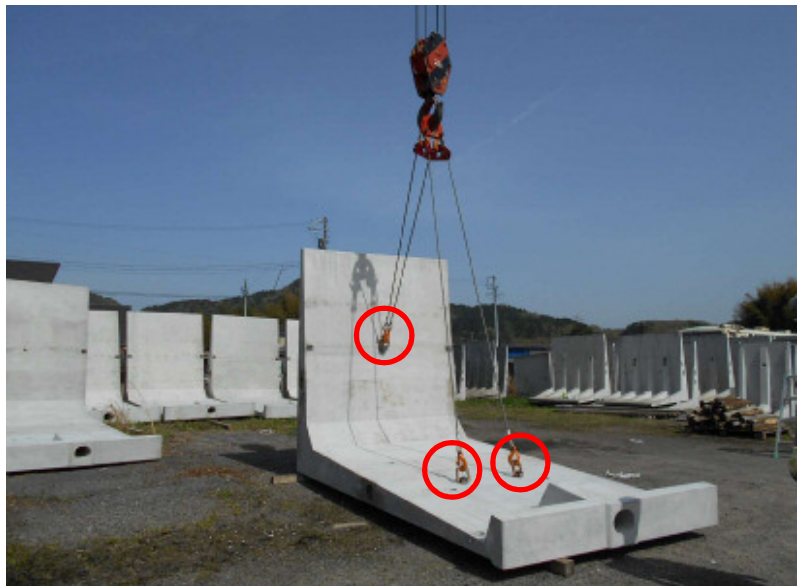
積込み作業(寝かせ積載)

反転した製品を寝かせたまま車上に積載する場合、または車上から下す場合の手順です。

① 親フックにショルダーをセット、ショルダーのフックにセフティックスを2つセットします。



② それぞれのセフティックスのフックを底盤と縦壁に取り付けたフレノリンクにセットします。



③ そのまま上方に吊り上げます。

